

第20回 演劇教育名古屋夏期大学

主催 日本児童劇作の会 / (公財) 名古屋市文化振興事業団(青少年文化センター)

協賛/愛知児童・青少年舞台芸術協会 後援/愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 愛知芸術文化協会 (ANET)

日程と内容

第一日		8月19日(金)
9:45~10:00	受付	(中央のエレベーターで7F第1スタジオにお越しください。)
10:00~10:30	開会, あいさつ, オリエンテーション	(会の構成, 参加の仕方について)
10:30~11:50	「コミュニケーション上手になりたい子どもたち」 臨床心理士 西川 絹恵 氏【名古屋市教育センタースクールカウンセラー】	
11:50~12:00	諸連絡	
12:00~13:00	昼食・休憩	(昼食はご自由にお取りください。)
13:00~16:30	分科会	(下表「分科会について」をご覧ください。)
(一日目終了後, 懇親会の開催を計画しています。どうぞご参加ください。)		
第二日		8月20日(土)
9:20~9:40	受付	(中央のエレベーターで7F第1スタジオにお越しください。)
9:40~12:00	分科会	
12:00~13:00	昼食・休憩	
13:00~15:10	分科会	(発表準備)
15:15~16:15	分科会報告会	(それぞれの分科会での取り組みを紹介し合います。)
16:15~16:30	別れのつどい	(閉会)

分科会について

	分科会	内 容	担当者
A・B	低学年・高学年の 上演活動	<ul style="list-style-type: none"> 学級づくりに役立つ表現ゲームの紹介 学芸的行事を楽しくする劇活動の実際 [上演体験] ※ 参加応募者数が多数の場合, A 低学年, B 高学年の二分科会に分かれて活動します。	西脇 正治 (東京・東京女学館小) 【日本児童劇作の会・常任委員】 奥田 亜弓 (名古屋・桃山小) 花井 美穂 (名古屋・戸笠小) 小谷 茉莉江 (名古屋・緑小) 蒔田 敏雄 (川越・古谷小) 森 喜代孝 (名古屋・天白小) 亀山 真由美 (名古屋・中根小) 大川 輝興 (津・ヒューマンアカデミー学生)
C	表現活動 ワークショップ	19日(金) 「コミュニケーション上手になりたい・実践編」 講師 臨床心理士 西川 絹恵 20日(土) 「出会って一日俳優体験」 [上演体験] 講師 劇団うりんこ 俳優 和田 幸加	和田 幸加 (俳優・劇団うりんこ) 澤田 修一 (東海・渡内小) 笠原 誠康 (名古屋・如意小) 内田 共乃 (名古屋 新栄小)
D	脚本づくり	<ul style="list-style-type: none"> 書き下ろし脚本づくり 教科書教材や絵本からの脚本づくり 指導案、行事案…劇上演のための何でも質問箱 	木村たかし (東京・成城学園初等学校) 【日本児童劇作の会・常任委員】 石原 清丈 (名古屋・村雲小)

【全体会(19日10:30~11:50)のご案内】

講演「コミュニケーション上手になりたい子どもたち」

講師: 臨床心理士 西川 絹恵 氏

(名古屋市教育センター スクールカウンセラー)

今、友達づきあいて、難しくなっているのでしょうか。昔とどこが違うのでしょうか。困っている子どもが増えてきているのには、理由があります。近年、注目されるようになった言葉に「ソーシャルスキル」があります。

それは、対人関係を円滑に運ぶための知識と、それに裏打ちされた技術やこつという意味。専門家である臨床心理士とコミュニケーションの活性化を図る方法を見つめてみましょう。



ゆたかな表現・いきいき劇活動

—子どもの表現を引き出す劇活動の実際—

第20回

期日 平成28年8月19日(金)～20日(土)

会場 名古屋市青少年文化センター(アートピア)

演劇教育名古屋夏期大学

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 Tel.052-265-2088

ナディアパーク 7F、8F

名古屋夏期大学が、この度、いよいよ20年目を迎えました。名古屋市青少年文化センターの引き続きのご支援に対する感謝の気持ちと地元の先生方の演劇教育への熱き気持ちの表れに敬意の気持ちでいっぱいです。

今年度も、昨年度までの実績をもとに、名古屋周辺の先生と(公財)名古屋市文化振興事業団が共同で企画され、開催する運びとなりました。何より演劇活動の楽しさを知ってもらうことを目的としながらも単にマニュアルを安易におみやげにしようというのではなく、自らの体験、実習をもとに指導力を高めていこうという精神を大切にして、夏期大学の全体を構成しています。近年、運動会での組み体操の内容や指導法など、学校文化に関する話題が頻繁にあがるようになってきました。見つめないと消えてしまうこともあるでしょう。西日本唯一の表現教育の全国大会を参加者全員の熱意と工夫とでつくり上げていきましょう。そして、この夏期大学の積み重ねと成果が教育現場に新風を送り込んでいくものと確信しています。初めての方もリピーターの皆さんも、ともに劇活動のこれからをつくりましょう。2学期への準備に、また、夏の自主研修としてお気軽にお誘い合わせの上、ご来場ください。多数のご参加をお待ちしております。

日本児童劇作の会 会長 金平 純三

○ 申し込みについて

◇ 参加費 6,000円

- すべての分科会で一日参加のコース〔19日・20日 各3,000円〕を選択いただけます。C分科会以外は、二日間で完結する内容となっています。できる限り、両日の参加をお奨めいたします。
- 学生の方は、学生証の提示によって上記金額の半額で参加いただけます。

◇ 申し込み方法

- 所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、下記の申込先にメールまたは、FAX、郵送にてお送りください。
- ※ メール送信の場合は、本案内の申込票をメール添付していただくか①氏名 ②フリガナ ③ご住所 ④連絡先電話番号 ⑤勤務先または所属団体 ⑥勤務先住所 ⑦担当学年 ⑧希望分科会・参加日 ⑨参加回数 ⑩通信欄(任意)を送信ください。
- 参加費については、現金を受付にてお支払いください。極力、おつりのないようにご協力ください。
- 申し込まれた方には、折り返し「受理票」をお送りします。
- 「個人情報の保護に関する法律」に基づき、お伺いした個人情報は、演劇教育名古屋夏期大学に関するご連絡のみに使用させていただきます。

◇ 連絡先

申込先

※ すべて「当日精算」です。

〒467-0807 名古屋市中区瑞穂区駒場町4-6 内田 共乃 行 (中区 新栄小)

申し込み / 問い合わせ用 E-mail アドレス nagoya@gekisaku.com

(FAX・TEL) 052-851-2516

◇ 申し込みの取り消しをされる場合

- 必ず上記の連絡先 申込先にご連絡ください。
- 代理の方の出席はかまいませんが、そのことを至急ご連絡ください。
- ◇ 締切 8月12日(金)〈必着〉それ以後は申込先へ電話でお問い合わせください。
- ◇ 定員 100人 当日は中央エレベーターで7F「第1スタジオ」の受付へ



下記の事項について、上記の連絡先にお送りください。

① 氏名 (フリガナ)	② (フリガナ)	③ 住 所	④ 緊急連絡先電話番号 () - () (自宅電話番号や携帯番号欄です。出来る範囲でご協力ください。)
⑤ 勤務先又は所属団体 ()立	⑦ 担当学年など ()担当	⑧ 希望する分科会・参加日 上下の両方の欄に○を A 低学年 ・ B 高学年 ・ C 表現ワーク ・ D 脚本づくり 両日 ・ 19日のみ ・ 20日のみ	
⑥ 勤務先住所	⑩ 通信欄(「受理票」送信先) ※ 極力、メールの活用にご協力ください。また、その他の問い合わせがございましたら、ご記入ください。 <input type="checkbox"/> 「受理票」メール受信希望 ↓ E-mail アドレス <input type="checkbox"/> 「受理票」郵送で自宅に送付希望 [@]		
⑨ これまでの参加回数 ・ 初めて ・ ()回目			